

平成25年度 第三回府北東支部研修会アンケート集計結果

平成26年1月27日
府北東支部

日時：平成26年1月23日（木）18:00～19:30

場所：関西医科大学加多乃講堂

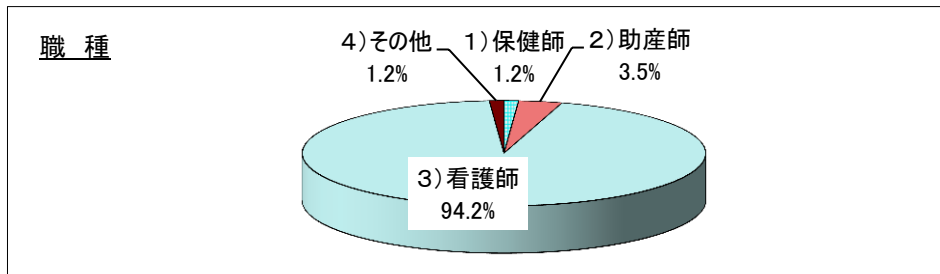
テーマ：「看護師の能力認証に関する制度を活かした看護の実践報告」（講師：富岡小百合、間宮直子）

参加者：102名（回収数：86名分）

1. あなたの職種をお聞かせ下さい。

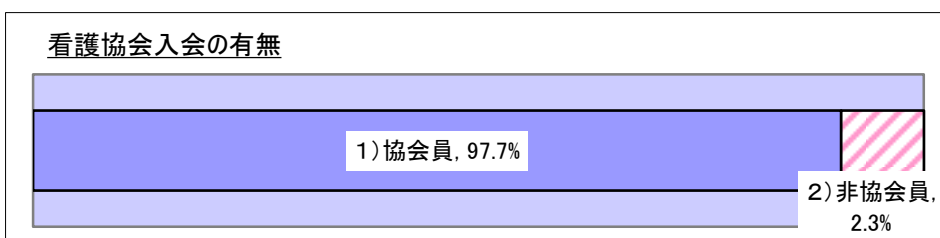
1)保健師	1	1.2%
2)助産師	3	3.5%
3)看護師	81	94.2%
4)その他※	1	1.2%

※4)その他 ⇒ 会社役員1名



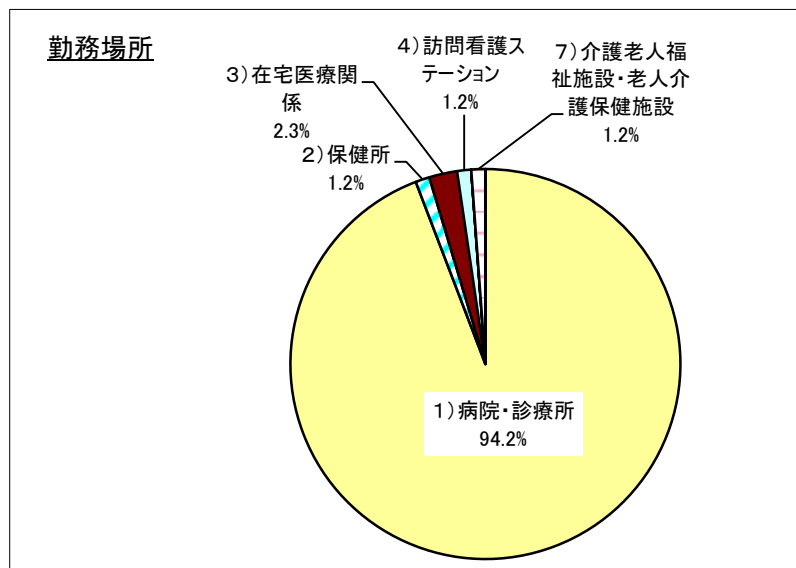
2. 大阪府看護協会入会の有無についてお聞かせ下さい。

1)協会員	84	97.7%
2)非協会員	2	2.3%
無回答	0	0.0%



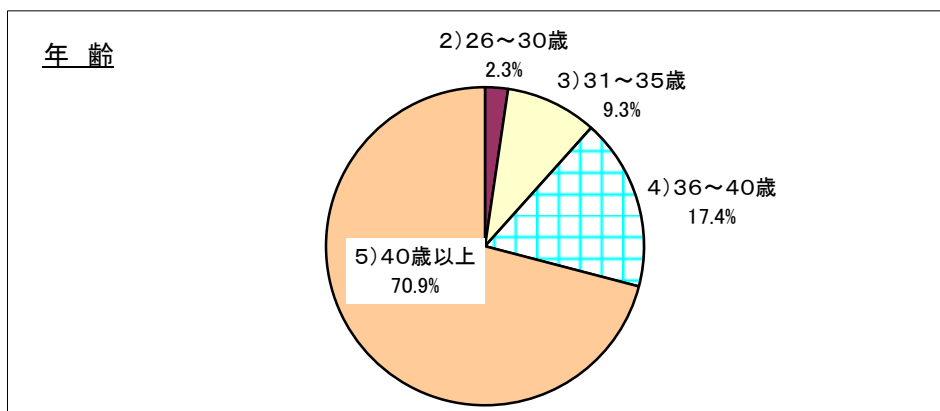
3. あなたの勤務場所をお聞かせ下さい。

1)病院・診療所	81	94.2%
2)保健所	1	1.2%
3)在宅医療関係	2	2.3%
4)訪問看護ステーション	1	1.2%
5)教育職	0	0.0%
6)デイサービス・デイケア施設	0	0.0%
7)介護老人福祉施設・老人介護保健施設	1	1.2%
8)その他※	0	0.0%



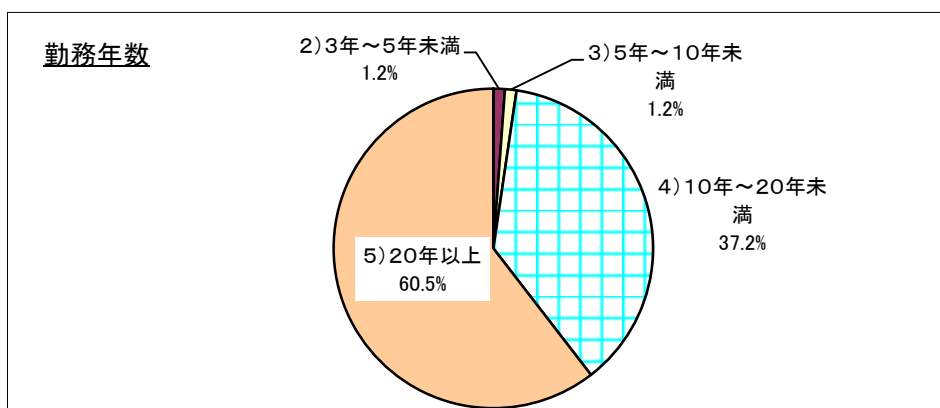
4. 年齢をお聞かせ下さい。

1)20～25歳	0	0.0%
2)26～30歳	2	2.3%
3)31～35歳	8	9.3%
4)36～40歳	15	17.4%
5)40歳以上	61	70.9%



5. 看護職としての勤務年数をお聞かせ下さい。

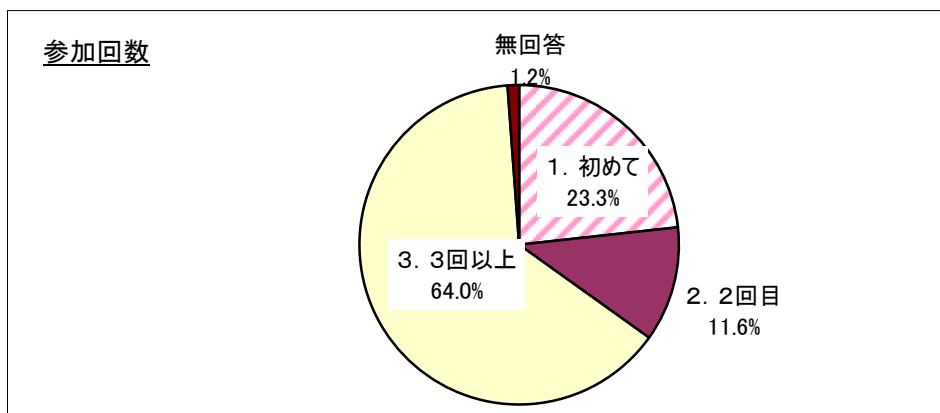
1)1年未満～3年未満	0	0.0%
2)3年～5年未満	1	1.2%
3)5年～10年未満	1	1.2%
4)10年～20年未満	32	37.2%
5)20年以上	52	60.5%
6)無回答	0	0.0%



6. 支部研修の参加についてお聞かせ下さい。

(1) 参加回数(※今までの総参加数)

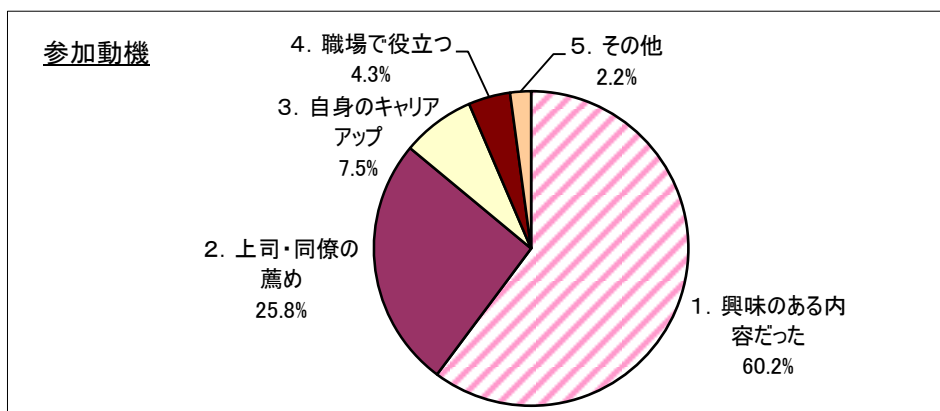
1. 初めて	20	23.3%
2. 2回目	10	11.6%
3. 3回以上	55	64.0%
無回答	1	1.2%



(2) 参加動機(※複数回答有)

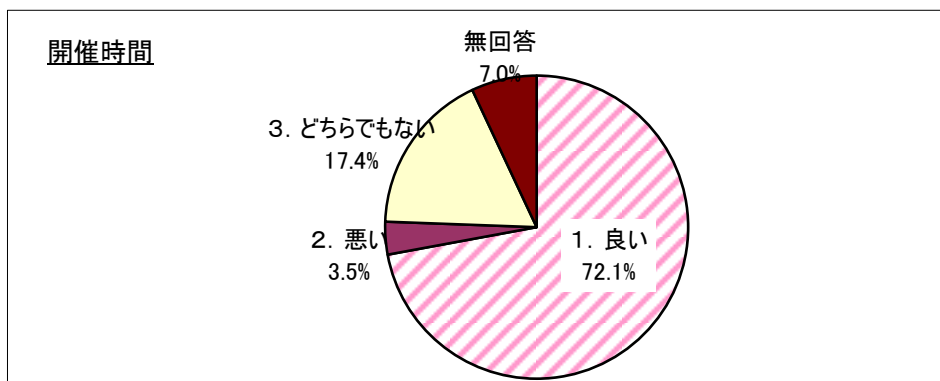
1. 興味のある内容だった	56	60.2%
2. 上司・同僚の薦め	24	25.8%
3. 自身のキャリアアップ	7	7.5%
4. 職場で役立つ	4	4.3%
5. その他※	2	2.2%

※5)その他 ⇒ 情報収集、府北東の研修はいつも良い為。



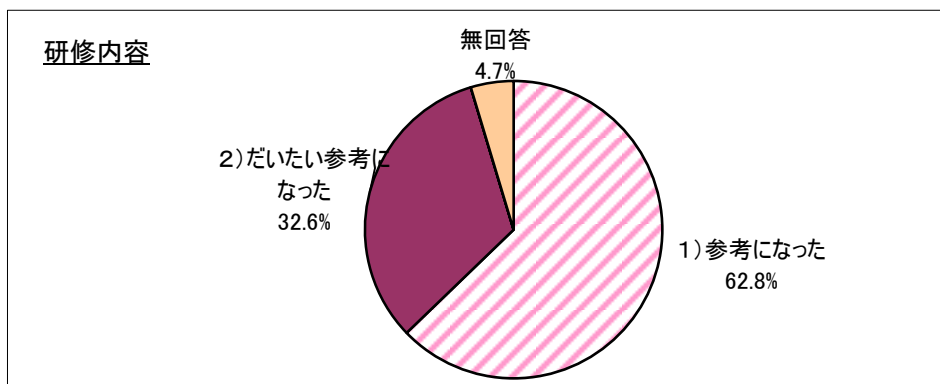
(3) 開催時間

1. 良い	62	72.1%
2. 悪い	3	3.5%
3. どちらでもない	15	17.4%
無回答	6	7.0%



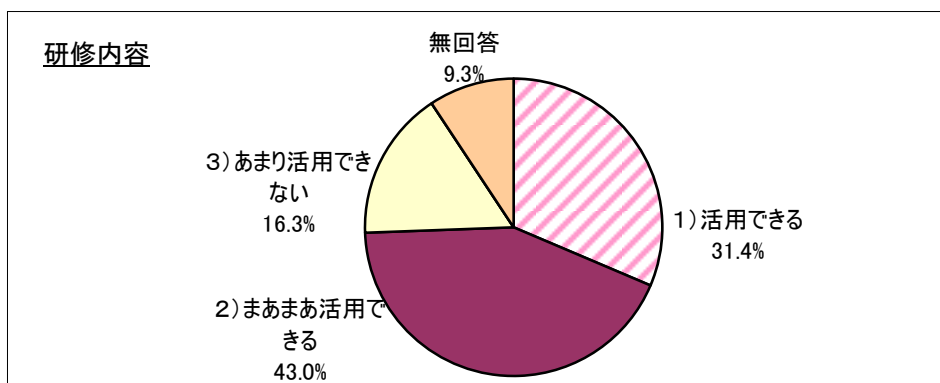
7. 本日の研修内容についてお聞かせ下さい。

1) 参考になった	54	62.8%
2) だいたい参考になった	28	32.6%
3) あまり参考にならなかった	0	0.0%
4) 参考にならなかった	0	0.0%
無回答	4	4.7%



8. 本日の研修内容は、今後活用できますか。

1) 活用できる	27	31.4%
2) まあまあ活用できる	37	43.0%
3) あまり活用できない	14	16.3%
4) 活用できない	0	0.0%
無回答	8	9.3%



9. 本日の研修、又は府北東支部活動についての御意見、ご感想等がありましたらご記入下さい。

- ・大変興味深い内容だった。
- ・大変勉強になった。
- ・とてもすごい活動をされていると思った。
- ・実際の活動状況を具体的に話して下さり、取り組みの状態がより明確に理解できた。(2)
- ・特定行為がどういったものか、医師との協働をどのようにしているのかがよくわかった。
- ・医師にはできない看護師の視点、専門性の大切さを実感できた。(2)
- ・講師の力強い活動が看護の拡大に繋がることを期待したい。
- ・看護の基本である患者中心のケア介入の重要性を再確認した。
- ・個人の看護師パワーをチーム医療によるパワーの重なりで、患者・家族の満足できる看護提供に日々繋げていきたい。
- ・特定行為や特定看護師の役割について知る機会となった。
- ・認定看護師や特定業務を行う看護師等、だんだん複雑化することが良いことなのか安全面で少し疑問に感じたが、三次救急でのすみやかな対応に尽力されている事に関しては頭が下がる。皆様の質の高さに非常に驚いている。
- ・認定看護の更なる医療行為介入が患者の有益に繋がるなら、進められれば良いと思った。
- ・資格をどのように活用するのも重要だが、看護師としてどう患者に関わるべきか改めて考える機会となった。
- ・今後、看護師にできることがもっとあることがわかり、看護師にしかできない事を考えていきたいと思う。
- ・看護師間でも認知差の少ないこのテーマについて主任・師長レベルへの広報研修が必要。
- ・若い方へのエールになったと思う。

* 今後、希望される研修等がございましたらご記入下さい。

- ・高齢化が進み、介護者も少なくなってくる。緩和領域の今後、在宅ケア。